G112-933A

マルチスキャンＬＣＤモニター

ＧＦ１５ＡＤ２-Ｘ０５０(ＤＩＭ)シリーズ

仕様・取扱説明書

ご注意：ご使用の前に本書を必ずお読みください。

株式会社ガウディ

GAUDi

ご注意

（1） 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止します。
（2） 本書の内容に関しましては将来予告無しに変更することがあります。
（3） 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが､万一ご不振な点や誤り､記載漏れなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
（4） 本機の使用を理由とする損害・逸失利益等の請求につきましては、弊社では、いかなる責任も負いかねますので､あらかじめご了承ください。

保証規定および注意事項

１．保証規定

１．１ 保証規定

（1） 本書、および製品添付ラベルなどに従ったお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無償にて故障個所を弊社指定の方法にて修理させていただきます。
（2） 保証の対象となる部品は製品のハードウェア部分のみで添付品類は保証の対象とはなりません。
（3） 修理は弊社への返却修理といたします。現地での修理、交換および修理中の代替機貸し出しは行っておりませんので、あらかじめご了承ください。
（4） お客様の正常なご使用に反する使用状態のもとで発生した故障については無償での修理をお断りします。
（5） 修理は製品の分解、部品の交換あるいは補修により行います。万一、修理が困難な場合は同等もしくはそれ以上の製品への交換で対応させていただきます。
（6） 製品の修理により交換された旧部品などは、弊社にて適宜廃棄処分します。
（7） 本保証は日本国内でのみ有効です。
（8） 法律上の請求の原因の種類を問わず、いかなる場合においても弊社はこの製品の使用又は使用不能から生ずる本保証規定に規定されていない、いかなるその他の損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失またはその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されません）に関して、一切責任を負わないものとします。例え弊社がかかる損害の可能性を知らされていた場合でも同様です。いかなる場合においても、本保証規定に基づく弊社の責任は本製品において弊社に実際に支払った金額を上限とします。

（９） 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
- お買い上げ後のお客様による輸送、移動時の落下、衝撃などのお取り扱いが適正でないために生じた故障および損傷の場合。
- お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
- 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変あるいは異常電圧などの外的要因に起因する故障および損傷の場合。正常なご使用方法においても消耗部品が自然磨耗、劣化した場合。
- 本製品に接続している機器および消耗品に起因する故障および損傷。
- その他弊社の判断に基づき有償と認められる場合。

１．２ 保証期間

本製品製造後１２ヶ月（製品銘板に記載されている製造番号から起算します）。

２．注意事項

２．１ 使用制限

本製品は液晶パネルを代表とする使用部品の用途制限に伴い、コンピュータ、事務用品、通信機器、工作機械、産業用ロボット、AV機器等の民生用途に製品が使用されることを意図しております。

従いまして、宇宙、航空機用機器等非常に高い信頼性が要求される用途、あるいは医療用機器・器具等人の生命・身体に影響を与える用途等への適合性は保証いたしかねます。

本仕様書に記載される本製品の使用条件や使用上の注意事項を逸脱して使用されること等に起因する本製品の不具合による損害が発生いたしましても、弊社は一切その責任を負いません。

２．２ その他の注意事項

（１）仕様書に記載の定格外で本製品をご使用にならないで下さい。感電、火災、故障の原因になります。

（２）本製品は下記のような場所では使用しないで下さい。感電、火災、故障の原因になります。
- 不安定な場所。
- 水・油・化学薬品がかかる恐れのある場所。
- 内部に異物が入る可能性がある場所。
- 火気の周辺、または熱のこもる場所。
- 振動や衝撃が直接かかる場所。
- 直射日光が当る場所。
- 腐食性ガス、可燃性ガスがある場所。

（３）本製品が下記のような時には、すぐに本製品の電源を切って下さい。火災や感電の恐れがあります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えた時。（すぐに使用をやめて修理をご依頼下さい。）
- 近くで雷が発生した時。
- 液体や異物等が内部に入った時。（液体や異物等を取り除いてからご使用下さい。また、異常が感じられたら、すぐに使用をやめて修理をご依頼下さい。）
- 結露した時。（よく自然乾燥させてからご使用下さい。）
- お手入れ（清掃、その他）をされる時。

（４）本製品は以下のような事は絶対にしないで下さい。
- 本製品の分解、改造をすること。（製品内部には高電圧を発生する部分があり、非常に危険です。また、保証対象外となります。）
- 本体の上に物を置くこと。（故障する恐れがあります。）
- 故障したまま使用すること。（火災や感電の恐れがあります。）
- 本製品、または周辺機器の電源が入ったまま接続ケーブルを抜き差しすること。
- 本製品を乾拭き、またはベンジンやシンナー等の溶剤や水等で拭くこと。（汚れた時は、柔らかい布やガーゼに水で薄めた中性洗剤を含ませてよく絞り、軽く拭いて下さい。）

（５）液晶パネルはガラス製品です。叩いたり、落としたりすると割れて非常に危険です。お取り扱いには十分ご注意下さい。

（６）万一、液晶パネルが破損し、内部の液状の物質が皮膚に付着したり、目に入った時は、流水で洗浄し、医師にご相談下さい。液晶パネル内には、刺激性物質が含まれています。

（７）静電気による破損を防ぐため、端子部分やコネクタ等に触れる場合は、リストストラップ等を使用して帯電防止措置を行って下さい。

（８）本製品を組み込んでエージングをする時は、固定パターンの表示は避けてください。(スクリーン・セーバーまたは類似機能の使用を推奨します。)
また、通常のご使用の時にも固定パターンで長時間の表示はお避けください。
液晶の特性上、長期残像が発生します。

（９）本製品の廃棄については地方自治体により規制を受ける場合があります。それぞれの自治体規制に従って廃棄してください。

（１０）本仕様書に記載の内容については予告無く変更する場合があります。

目　次

１．　製品概略 1
２．　製品一覧 1
３．　添付品 2
４．　本機の取り付け 2
４．表示機能 2
　４.１ 表示信号無入力時の動作について 2
　４.２ 非対応表示モード入力時表示 2
　４.３ バックライト自動ＯＦＦ機能 3
５．表示調整機能（ＯＳＤ調整機能） 3
　５.１ ＯＳＤ機能一覧 3
　５.２ ＯＳＤの操作方法 5
６．仕様詳細 6
　６.１ 対応表示解像度 6
　６.２ ＬＣＤ仕様 6
　６.３ タッチパネル仕様 7
　６.４ 電源仕様 7
　６.５ 環境条件 7
　６.６ 重量 7
７．外部インターフェース仕様 8
　７.１ 電源コネクタ(ＤＣ１２Ｖ) 8
　７.２ 映像信号入力コネクタ（ＡＮＡＬＯＧ ＲＧＢ） 8
　７.３ 映像信号入力コネクタ（ＤＶＩ） 9
　７.４ タッチパネル：ＴＰ（２３２Ｃ） 10
　７.５ ディマーハーネス接続コネクタ（ＤＩＭＭＥＲ） 10
８．タッチパネルドライバ 11

１．製品概略

本製品は、ＸＧＡ解像度・ＬＥＤバックライト採用の１５．０型ＬＣＤパネルと、ＶＧＡ～ＸＧＡまでのアナログＲＧＢまたはＤＶＩ表示信号をＬＣＤパネルに表示させる機能を持つ、インターフェースボードを内蔵した装置組込み型のＬＣＤモニタで、以下の特徴があります。

１.１ 自動調整

パソコンから出力されるビデオ信号と本製品側の調整がずれていると最適な画面表示が得られません。

本製品はお客様装置からの表示信号を本製品に表示する際必要となる、表示位置、水平サイズ、位相などの設定が、簡単な操作で最適な状態に自動調整できます。（表示されている画像によっては自動調整で最適な状態に調整出来ない場合があります。）

１.２ オンスクリーンディスプレイ（ＯＳＤ）

画面に表示されるメニューを見ながら操作することにより本製品の表示状態の自動・手動調整やタッチパネルの各種設定を行う機能です。

ＯＳＤの操作は、タッチパネル付きの製品ではタッチパネルおよび本製品背面のＯＳＤ操作用スイッチの両方で、またタッチパネルなしの製品ではＯＳＤ操作用スイッチで行います。

１.３ マルチスキャン

本製品はパソコンから出力されるビデオ信号の解像度が１０２４×７６８より小さい場合に、画面いっぱいに拡大して表示します。

１.４ 表示色数

・本製品に使用されている液晶パネルは２６万色（ＲＧＢ各色６ビット）です。本製品では残像現象を利用し、約１６００万色（ＲＧＢ各色８ビット相当）の表示が可能です。

１.５ アナログタッチパネル

タッチパネルつき製品にはアナログ方式のタッチパネルが組み込まれています。

本タッチパネルはＲＳ－２３２インターフェースでホスト(パソコンなど)に接続できます。

専用のドライバソフトをパソコンにインストールする事によりタッチ操作でマウスと同様な操作が可能になります。(タッチ操作はマウス左クリックに相当します)。

また、設定を行うことにより一定時間タッチパネル入力が無い場合、自動的に液晶パネルのバックライトを消灯させることも可能です。

２．製品一覧

本書の記載内容は下記製品に適用します。

型　式	電源電圧	タッチパネル	ＬＣＤ
GF15AD2-12-X050(DIM)	ＤＣ１２Ｖ	なし	高輝度
GF15AD2-TR12-X050(DIM)	ＤＣ１２Ｖ	抵抗膜式	高輝度

３．添付品

本製品には以下のものが添付されています。

（１）ガウディ製ＬＣＤモニタの安全上のご注意

（２）タッチパネルドライバ[注1]

注１．タッチパネルドライバにつきましては、製品購入時には添付されておりませんので別途ご要求願います。
要求方法の詳細につきましては上記（１）をご覧下さい。
また、本製品を複数台ご購入の場合、または２回目以降のご購入の際はタッチパネルドライバソフト原本を複製してご使用ください。
なお、複製にあたっては本仕様書記載のタッチパネルドライバの使用条件をお守りくださいますようお願い致します。

（３） 取付金具(板厚調整用シート付)　　６個
本製品をお客様の装置に取り付ける際に使用します。

４．本機の取り付け

本製品は組み込み専用です。

本仕様書記載の外形図を参考に､無理なく取付けできるようお客様装置の設計をお願い致します。

４．表示機能

４.１ 表示信号無入力時の動作について

本製品に表示信号が入力されていない場合、約１０秒間「ＮＯ ＳＩＧＮＡＬ」と表示し、その後バックライト消灯および表示動作を停止します。

４.２ 非対応表示モード入力時表示

本製品で対応できない表示モードが入力された場合、ＯＳＤを使用して画面中央に「ＩＮＶＡＬＩＤ ＳＩＧＮＡＬ」と表示します。

INVALID SIGNAL

(例)非対応表示ﾓｰﾄﾞ入力時 OSD

４.３ バックライト自動ＯＦＦ機能

一定時間以上タッチパネルへの入力が無かったときバックライトを消灯します。消灯後、最初にタッチパネルへ入力があったときに再度点灯します。この時のタッチデータはバックライト点灯処理にのみ使用し、ホストへは送信されません。バックライト点灯後、再度タッチ入力があったときからホストへの座標データ送信を再開します。

タッチ未入力→消灯までの時間はＯＳＤメニューで設定します。設定範囲は０～６０分で、０に設定すると本機能は無効となります。

５．表示調整機能（ＯＳＤ調整機能）

本製品の表示状態の調整、タッチパネルの設定などはオンスクリーン・ディスプレイ（ＯＳＤ）で表示される調整メニューを操作することにより行います。

ＯＳＤの操作はタッチパネルまたはＯＳＤ操作用スイッチで行います。

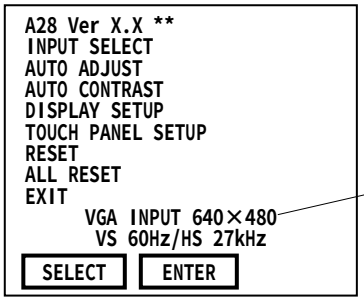
なお、ＯＳＤメニュー表示中はタッチパネルの座標データはホストコンピュータに送信されません。

また、本製品の対応表示モード以外の信号が入力されている場合および表示信号が入力されていない状態ではＯＳＤメニューは表示されません。

５.１ ＯＳＤ機能一覧

（１） メインメニュー

項	ﾒﾆｭｰ	機能
1	INPUT SELECT	VGA(ｱﾅﾛｸﾞ RGB)/DVI(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ RGB)入力選択
2	AUTO ADJUST	表示状態の自動調整を実行します。
3	AUTO CONTRAST	ｱﾅﾛｸﾞ RGB 入力のｺﾝﾄﾗｽﾄを自動調整します。
4	DISPLAY SETUP	表示の調整ﾒﾆｭｰを表示します。 詳細は以下の（２）を参照願います。
5	TOUCH PANEL SETUP	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ設定ﾒﾆｭｰを表示します。 詳細は以下の（３）を参照願います。 ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙなしの機種では、設定不可です。
6	RESET	現在表示中の表示設定を最後に記憶された設定値に戻します。
7	ALL RESET	製品の全設定を工場出荷時の状態に戻します。
8	EXIT	OSD を終了します。 設定値を記憶します。



入力表示ﾓｰﾄﾞ

＊.VS(垂直同期信号)および HS(水平同期信号)の周波数表示は実測値ではありません。

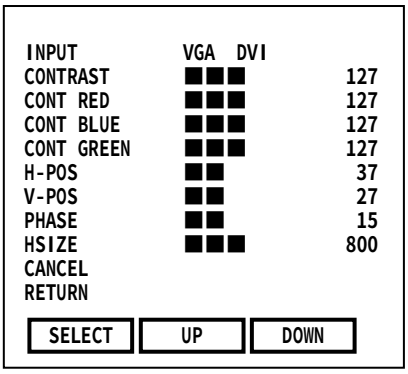
(例)ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ画面

（2） ＤＩＳＰＬＡＹ ＳＥＴＵＰメニュー

項	ﾒﾆｭｰ	設定範囲	機能
1	INPUT	VGA/DVI (注2)	VGA(ｱﾅﾛｸﾞ RGB)/DVI(ﾃﾞｼﾞﾀﾙ RGB)入力の優先表示選択
2	CONTRAST	0-255	ｱﾅﾛｸﾞ RGB 入力のｺﾝﾄﾗｽﾄを増減します。
3	CONT RED	0-255	赤色単独のｺﾝﾄﾗｽﾄ調整
4	CONT GREEN	0-255	緑色単独のｺﾝﾄﾗｽﾄ調整
5	CONT BLUE	0-255	青色単独のｺﾝﾄﾗｽﾄ調整
6	H-POS	0～200 (注1)	水平方向の表示位置調整。
7	V-POS	0～100 (注1)	垂直方向の表示位置調整。
8	DELAY	0-31	表示のにじみ、ﾁﾗﾂｷ調整。
9	H-SIZE	初期値±100	表示の水平ｻｲｽﾞ調整。
10	CANCEL	ー	設定変更をｷｬﾝｾﾙします。
11	RETURN	ー	ﾒｲﾝﾒﾆｭｰに戻ります。

注１． 実際の調整可能範囲は表示解像度ごとに異なります。

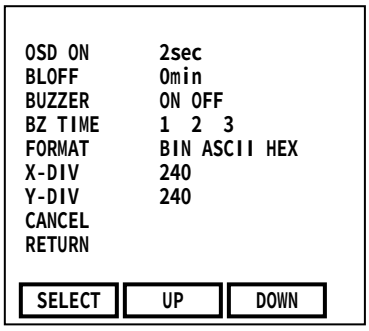
注２． 設定は、通常使用される側に設定してください。



(例)DISPLAY SETUP ﾒﾆｭｰ

（3） TOUCH PANEL SETUPメニュー

項	ﾒﾆｭｰ	設定範囲	機能
1	OSD ON	2～30 秒 (1 秒単位)	OSD 起動までの待ち時間の設定(ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ操作時)
2	BUZZER	ON/OFF	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ押下時のﾌﾞｻﾞｰ音の ON/OFF 選択。
3	BZ TIME	1/2/3	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ押下時のﾌﾞｻﾞｰ音の長さ選択 1:短 2:中 3:長
4	BLOFF	0～60 分 (1 分単位)	ﾀｯﾁ未入力時のﾊﾞｯｸﾗｲﾄ OFF 待ち時間の設定。
5	FORMAT	BIN/ASCII/HEX	ﾀｯﾁ座標の送信ﾌｫｰﾏｯﾄ選択 BIN:ｵﾘｼﾞﾅﾙﾌｫｰﾏｯﾄ ASCII:ASCII(ｱｽｷｰ)ﾌｫｰﾏｯﾄ HEX:HEX ﾌｫｰﾏｯﾄ
6	X-DIV	1～240	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ座標分解能の X 軸設定 *.FORMAT HEX 選択時のみ設定可能
7	Y-DIV	1～240	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ座標分解能の Y 軸設定 *.FORMAT HEX 選択時のみ設定可能
8	CANCEL	—	設定変更をｷｬﾝｾﾙします。
9	RETURN	—	ﾒｲﾝﾒﾆｭｰに戻ります。



(例)TOUCH PANEL SETUP ﾒﾆｭｰ

(注) ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙなしの機種では、設定不可です。

５.２ ＯＳＤの操作方法

ＯＳＤの操作方法の詳細は、別紙「ＯＳＤ操作編」を参照願います。

６．仕様詳細

６.１ 対応表示解像度

項	解像度	垂直同期信号		水平同期信号	
		周波数（Ｈｚ）	極性	周波数（ｋＨｚ）	極性
１	１０２４×７６８	６０．０	＋／－	４８．４	＋／－
２	１０２４×７６８	７０．１	＋／－	５６．５	＋／－
３	１０２４×７６８	７５．０	＋／－	６０．０	＋／－
４	８００×６００	５６．３	＋／－	３５．２	＋／－
５	８００×６００	６０．３	＋／－	３７．９	＋／－
６	８００×６００	７５．０	＋／－	４６．９	＋／－
７	８００×６００	８５．０	＋／－	５３．７	＋／－
８	６４０×４８０	５９．９	＋／－	３１．５	＋／－
９	６４０×４８０	７２．８	＋／－	３７．９	＋／－
１０	６４０×４８０	７５．０	＋／－	３７．５	＋／－
１１	６４０×４８０	８５．０	＋／－	４３．３	＋／－
１２	７２０×４００	７０．１	＋	３１．５	－
１３	６４０×４００	５６．４	－	２４．８	－
１４	６４０×３５０	７０．１	－	３１．５	＋
１５	７５２×５６４	５８.９６	－	３４.７８	－
１６	７５２×５６４	５２.９７	＋	３１.２５	＋

備考１．－：負極性、＋：正極性
２．極性の「＋／－」では正負を問わず表示可能です。
３．推奨表示解像度は上記１項の表示信号です。
４．１０２４×７６８以外の表示解像度では拡大表示されるため、画像品位が低下します。

６.２ ＬＣＤ仕様

項	項目	仕様
１	メーカー	ＡＵＯ
２	ＬＣＤ型式	Ｇ１５０ＸＴＮ０５．０
３	パネルサイズ	１５.０型
４	有効表示エリア	３０４.１㎜×２２８.１㎜
５	駆動方式	ａ－Ｓｉ ＴＦＴアクティブマトリックス方式
６	画素数	１０２４×７６８
７	フィルタ配列	ＲＧＢ縦ストライプ
８	画素ピッチ	０.２９７㎜×０.２９７㎜
９	コントラスト	７００$_{TYP.}$
１０	視野角	水平方向：左右各８０°$_{TYP}$ 垂直方向：上７０°$_{TYP.}$／下６０°$_{TYP.}$
１１	画面輝度	３５０ｃｄ／㎡
１２	バックライト	白色ＬＥＤ
１３	表示色	２６万色（ＲＧＢ各６ビット）

６.３ タッチパネル仕様

項	項目	仕　　様
１	パネルサイズ	１５型
２	座標検出方式	アナログ４線式
３	位置精度	±５mm以下
４	光線透過率	８０%以上
５	表面処理	ノングレアハードコート（２H）
６	作動開始力	０.５N±０.３N＊1

＊１．試験用ペン：先端Ｒ４、硬度６０°、シリコンゴム

＊２．タッチパネルコントローラーは富士通コンポーネント製を使用しています。

６.４ 電源仕様

項	項目	仕　　様
１	電源電圧	ＤＣ１２V±５%
２	消費電流	３A以下

備考１．電源ケーブルの配線長は２m以内を推奨いたします。

備考２．本ユニットは電源投入時に突入電流（定格以上の電流）が流れます。
そのため、電源装置によっては突入電流により正規の電圧が出力されない場合がありますのでご注意願います。
なお、弊社では下記電源にて動作確認を行っています（電源容量の目安として記載しています。）

項	型式／メーカ	出力
１	ＰBA５０F－１２／コーセル	１２V／４.３A（５０W）

６.５ 環境条件

項	項目	仕　　様
１	動作時周囲温度	０℃～５０℃
２	動作時周囲湿度	３０%ＲH～８５%ＲH（結露なきこと。）
３	保存時周囲温度	－２０℃～＋６０℃
４	雰囲気	腐蝕性ガスなきこと

６.６ 重量

３.５ｋｇ以下

７．外部インターフェース仕様

７.１ 電源コネクタ(ＤＣ１２Ｖ)

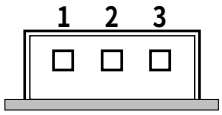
（１）コネクタ仕様

項	項目	型　式	ﾒｰｶｰ
1	ﾓﾆﾀ側	S3P-VH	JST
2	ｹｰﾌﾞﾙ側適合ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ	VHR-3N,VHR-3M,VHRR-3N	
3	ｹｰﾌﾞﾙ側適合ｺﾝﾀｸﾄ(AWG#20～16)	SVH-41T-P1.1	

＊．ケーブル側部品は本製品には付属していません。

（２）ピンアサイン

ﾋﾟﾝNo.	信号
1	+12V
2	GND
3	NC*



挿入面視

＊．ＮＣは本製品のどこにも接続されていません。

７.２ 映像信号入力コネクタ（ＡＮＡＬＯＧ　ＲＧＢ）

（１）入力信号レベル

・映像信号：０～０．７Ｖ（終端７５Ω、正極性）

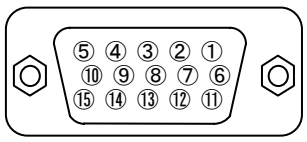
・同期信号：ＴＴＬレベル（水平、垂直同期信号とも）

（２）コネクタ

形式：１５ピン ミニＤ－Ｓｕｂ （メス）

（３）ピンアサイン

ﾋﾟﾝNo.	信号名	機能
1	R	ｱﾅﾛｸﾞ R 信号入力
2	G	ｱﾅﾛｸﾞ G 信号入力
3	B	ｱﾅﾛｸﾞ B 信号入力
4	NC	未接続
5	GND	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
6	GND	ｱﾅﾛｸﾞ R 信号ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
7	GND	ｱﾅﾛｸﾞ G 信号ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
8	GND	ｱﾅﾛｸﾞ B 信号ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
9	+5V	+5V 電源入力
10	GND	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
11	NC	未接続
12	SDA	DDC ﾃﾞｰﾀ入出力
13	Hsync	水平同期信号入力
14	Vsync	垂直同期信号入力
15	SCL	DDC ｸﾛｯｸ入力



挿入面視

*.NC は製品内部のどこにも接続されていません。

７.３ 映像信号入力コネクタ（ＤＶＩ）

（１） 入力信号方式：映像／同期信号

・ ＤＶＩ－Ｄ

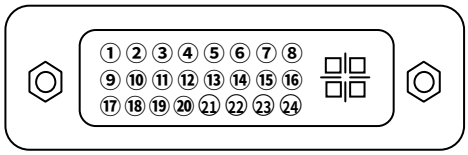
（２） コネクタ

・ 形式：２４ピン＋６ピンＤＶＩ－Ｉ

＊．ケーブルの接続は「ＤＶＩ－Ｄ」、「ＤＶＩ－Ｉ」共に可能です。
ただし、本コネクタからアナログＲＧＢ入力はできません。

（３） ピンアサイン

ﾋﾟﾝ番号	信号名	機能
1	TMDS DATA2-	映像信号
2	TMDS DATA2+	映像信号
3	TMDS DATA2/4 Shield	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
4	NC	未接続*
5	NC	未接続*
6	SCL	DDC CLOCK
7	SDA	DDC DATA
8	NC	未接続
9	TMDS DATA1-	映像信号
10	TMDS DATA1+	映像信号
11	TMDS DATA1/3 Shield	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
12	NC	未接続*
13	NC	未接続*
14	+5V	5V 電源
15	GND	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
16	Hot Plug Detect	ﾎｯﾄﾌﾟﾗｸﾞ検出
17	TMDS DATA0-	映像信号
18	TMDS DATA0+	映像信号
19	TMDS DATA0/5 Shield	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
20	NC	未接続*
21	NC	未接続*
22	TMDS Clock Shield	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
23	TMDS Clock+	同期信号
24	TMDS Clock-	同期信号



挿入面視

＊．「NC 」のピンには何も接続されていません。

７.４ タッチパネル：ＴＰ（２３２Ｃ）

（１） 信号仕様

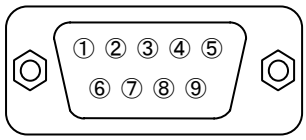
ＲＳ－２３２Ｃ準拠

（２） コネクタ

形式：９ピン Ｄ－Ｓｕｂ （オス）

（３） ピンアサイン

ﾋﾟﾝ番号	信号名	機能
1	NC*	未接続
2	RXD	ﾃﾞｰﾀ送信
3	TXD	ﾃﾞｰﾀ受信
4	NC*	未接続
5	GND	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
6	NC*	未接続
7	NC*	未接続
8	NC*	未接続
9	NC*	未接続



挿入面視

＊．信号名称はパソコン側のものを表記しています。

＊．パソコンとの接続はストレート結線のケーブルをご使用ください。

＊．「NC」のピンには何も接続されていません。

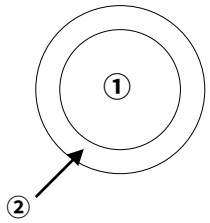
７.５ ディマーハーネス接続コネクタ（ＤＩＭＭＥＲ）

（１） コネクタ

ＤＣジャック（ＥＩＡＪ ＲＣ－５３２０Ａ、電圧区分４ メス）

（２） ピンアサイン

ﾋﾟﾝNo.	信号名	機能
①	Dimmer1	外部ﾎﾞﾘｳﾑ接続用端子１
②	Dimmer2	外部ﾎﾞﾘｳﾑ接続用端子２



（３） ディマーハーネス（添付品）

同上用ハーネス（２Ｐ）Ｌ＝約１.８ｍ（極性はありません。）

（４） 外部接続ボリウム（お客先でご用意および工事願います。）

１０Ｋｏｈｍ Ｂ特性 ０.０５Ｗ以上

（５） 調光範囲

０－１００％

８．タッチパネルドライバ

本製品に接続されるホストコンピュータにタッチパネルドライバソフトをインストールすることにより、マウスの代用としてタッチパネルを使用することができます。

対応するＯＳは下表の通りです。

項	ＯＳ
１	ＷｉｎｄｏｗｓＸＰ
２	Ｗｉｎｄｏｗｓ２０００
３	Ｗｉｎｄｏｗｓ９８
４	Ｗｉｎｄｏｗｓ９５
５	ＷｉｎｄｏｗｓＮＴ４．０

備考１．本ドライバを使用できるホストコンピュータはＰＣ／ＡＴとその互換機（ＤＯＳ／Ｖ）のみです。ＮＥＣ ＰＣ－９８シリーズとその互換機では使用できません。

備考２．ＭＳ－ＤＯＳおよびＷｉｎｄｏｗｓ３.１用ドライバにつきましては別途お問い合わせ願います。

なお、本製品のタッチパネルドライバは、富士通コンポーネント株式会社が著作権を有しています。

お客様が本タッチパネルドライバをご使用の際は、下記の使用条件にご同意いただく必要があります。

また、本タッチパネルドライバをお客様から第三者に頒布する際は本製品用としてのみ使用されるよう、お客様の責任において下記の「使用条件」を第三者に遵守させるようお願い致します。

使用条件

（１）お客様は、本ソフトを、本パネル上でのみ使用することができます。

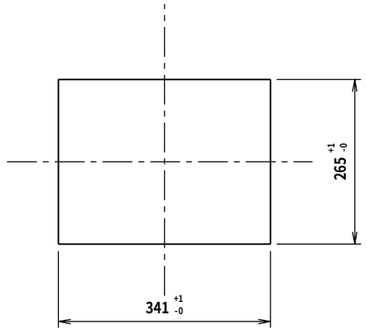
（２）本ソフトが別のソフトに組込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様は、本ソフトの全部または一部を別のソフトに組み込んで使用することができます。

（３）本ソフトの複製は、予備用（バックアップ）を除いては、複製することはできません。

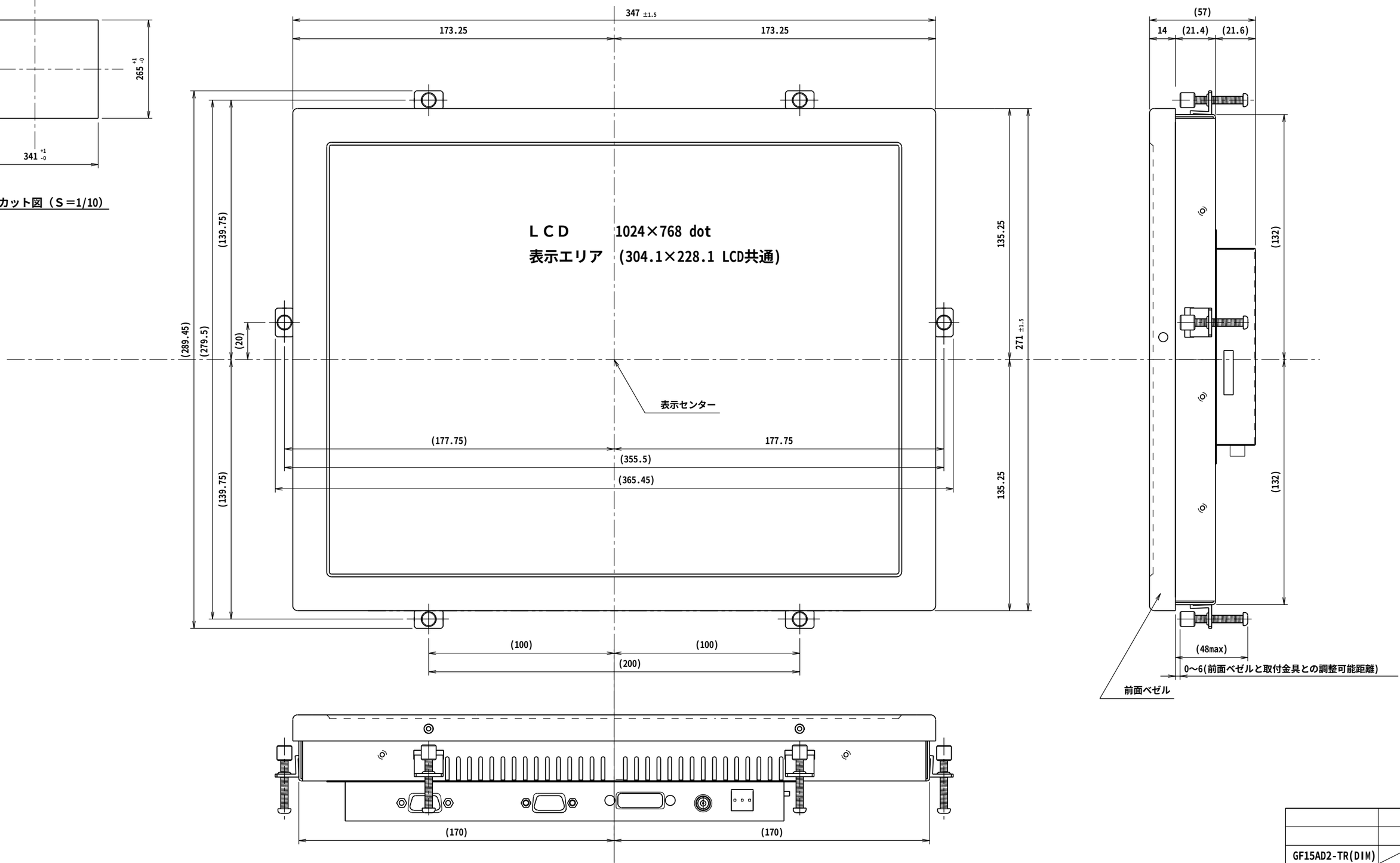
（４）お客様は、本ソフトの購入により本ソフトを使用する権利のみを得るものとします。

（５）本ソフトを複製したもの及び本ソフトを組み込んだ別のソフトについても、本ソフトの著作権表示と同一の表示を行うものとします。

（６）お客様は、本ソフトを本パネル以外でのパネル用に使用すること、及び他のパネル上での使用を目的とした複製等を行うことはできません。



パネルカット図（S＝1/10）



指示無き公差は下表による

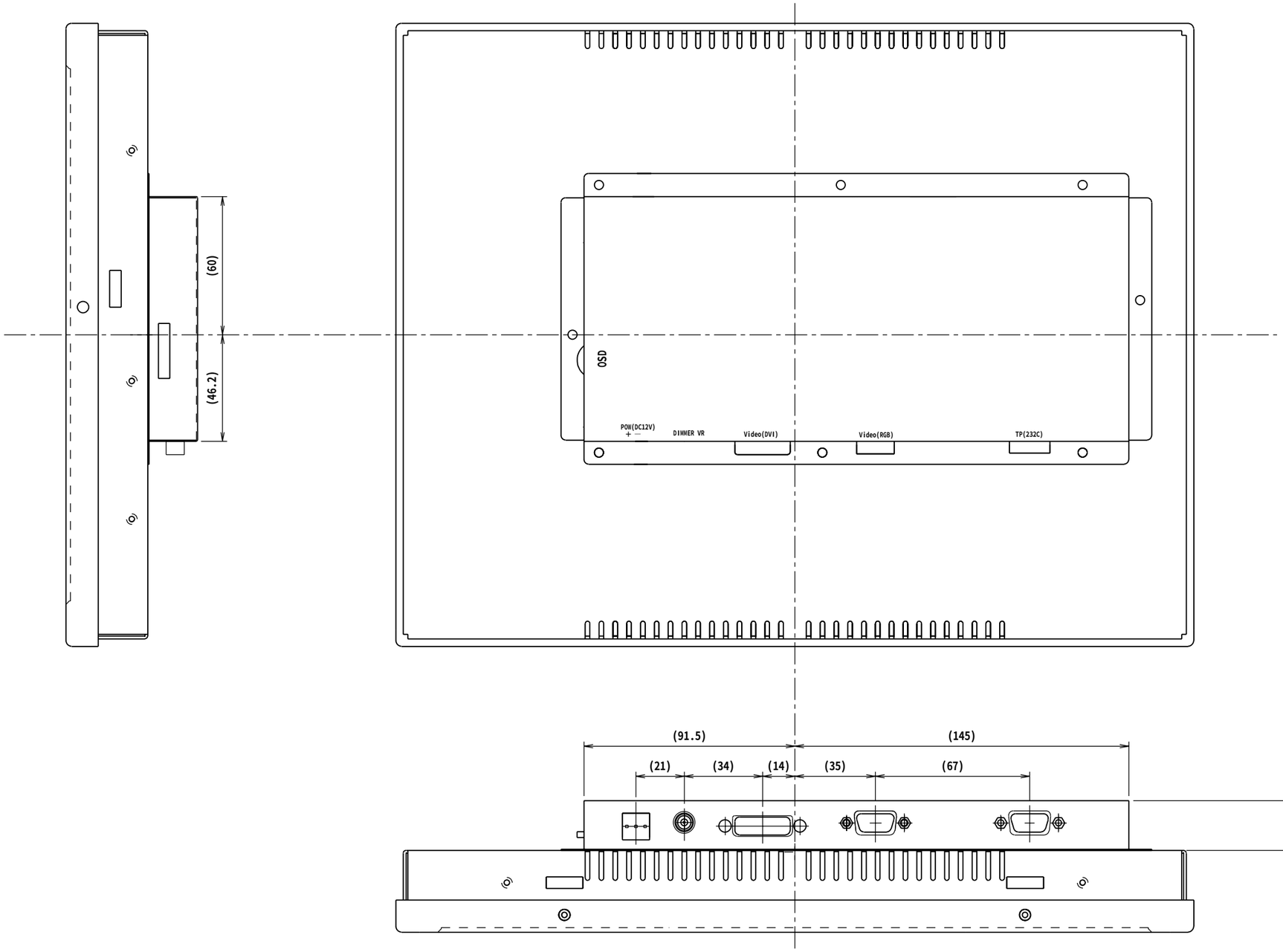
を超え	以下	許容差
-	120	±0.3
120	400	±0.4
400	1000	±0.5
1000	-	±1

SYM.	DATE	CONTENTS	SIG.	DES.
		E/C		

MATERIAL	カイダック(KDN2800) SECC t1.2
FINISH	前面 黒(素材色) 背面 錫(素材色)
APP.	ガウディ事務 2006.12.22 中島
CHE.	
DES.	ガウディ事務 2006.12.22 中島
SCALE	1/2
3RD ANGLE	
SHEET	1/2
TITLE	外形図（前面） 取付金具付
DRWG.No.	G112-929 A

GF15AD2-TR(DIM)	
UNIT	QTY.

A3 FORMAT



注．取付金具は省略してあります。

指示無き公差は下表による		
を超え	以下	許容差
-	120	±0.3
120	400	±0.4
400	1000	±0.5
1000	-	±1

SYM.	DATE	CONTENTS	SIG.	DES.
		E/C		

MATERIAL	FINISH	SCALE	TITLE
		1/2	外形図（背面）
APP.	CHE.	DES.	3RD ANGLE	取付金具付
ガウディ事務 2007.02.08 中島		ガウディ事務 2007.02.08 中島		
			SHEET 2/2	DRWG.No. G112-929 A

GF15AD2-TR(DIM)	
UNIT	QTY.

A3 FORMAT

仕様・取扱説明書

ＬＣＤモニターＯＳＤ操作編

ご注意：ご使用の前に本書を必ずお読みください。

株式会社ガウディ

GAUDi

１．ＯＳＤの操作方法

ＯＳＤの操作には下記の通り、タッチパネルを使う方法と背面のＯＳＤスイッチを使う方法の２種類があります。

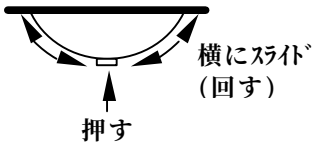
なお、タッチパネルでの操作はタッチパネル付きの製品でのみ可能です。

ＯＳＤスイッチではタッチパネル付／なし両方の製品で操作できます。

（１）ＯＳＤスイッチによる操作

ＯＳＤスイッチは、縦に押す操作と横にスライドさせる操作を行えるようになっており、それぞれの操作は下表のような機能があります。

なお、一部の機種ではＯＳＤ非表示時にスライド操作をすることにより、バックライト輝度の調整が可能です。

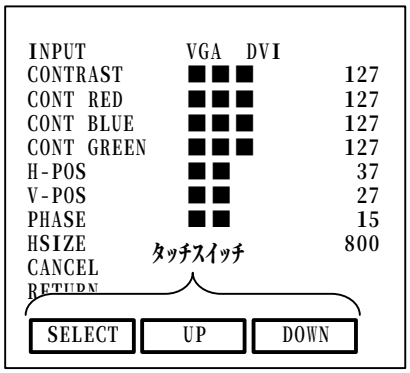


表示動作	操　作	機　能
OSD 表示時	縦に押す	・OSD の起動 ・OSD 各ﾒﾆｭｰ間の移動
	横にｽﾗｲﾄﾞさせる	・ﾒﾆｭｰの実行 ・設定値の増減 ・選択項目間の移動
通常表示時	横にｽﾗｲﾄﾞさせる	ﾊﾞｯｸﾗｲﾄ輝度の増減(一部機種のみ)

（２）タッチパネルによる操作

ＯＳＤメニュー下部の、枠で囲まれた文字はタッチスイッチになっています。

タッチパネルでＯＳＤを操作するときは、このタッチスイッチをタッチします。



ﾒﾆｭｰ画面例

２．ＯＳＤメニューの起動方法

ＯＳＤメニュー(メインメニュー)を表示させるには次の２つの方法があります。

なお、下記の状態のときはＯＳＤメニューは表示されません。

- 本製品に表示信号が入力されていないとき。
- 本製品で対応できない表示信号が入力されているとき。

（１）タッチパネルを操作してメインメニューを表示させる

本製品の電源を投入してから２秒経過するまでにタッチパネルの任意の場所をタッチしてください。そのままタッチをしつづけると、およそ２秒後（出荷時設定）にＯＳＤが表示されます。

なお、ＯＳＤが表示されるまでのタッチ入力時間はＯＳＤメニューで２秒～３０秒の間の任意の時間（１秒単位）に設定できます。

（２）ＯＳＤスイッチを操作してメインメニューを表示させる
通常の表示状態のとき、スイッチ（ＯＳＤ）を押して下さい。ＯＳＤが表示されます。

３．設定したいメニューを選択する

（１）タッチ操作
SELECTをタッチして下さい。設定する項目が順次移動します。
最後の項目まで行くと次に元の項目に戻ります。

（２）スイッチ（ＯＳＤ）操作
背面のスイッチ（ＯＳＤ）を押して下さい。
設定する項目が順次移動します。
最後の項目まで行くと次に元の項目に戻ります。

４．選択したメニューを実行する（メインメニュー表示時）

（１）タッチ操作
ENTERをタッチして下さい。

（２）スイッチ（ＯＳＤ）操作
背面のスイッチ（ＯＳＤ）をいずれかの方向にスライドして下さい。

５．選択したメニューを操作する（サブメニュー表示時）

（１）タッチ操作
UP、DOWN、←、→、↑、↓（選択したメニュー毎に表示が変化します）
をタッチして下さい。

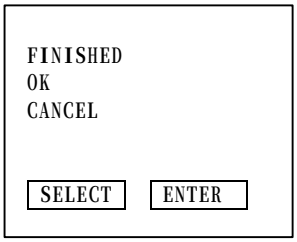
（２）スイッチ（ＯＳＤ）操作
背面のスイッチ（ＯＳＤ）をいずれかの方向にスライドして下さい。

６．画面の自動調整

（１）ＡＵＴＯ ＡＤＪＵＳＴ」を選択してください。自動調整が始まります。
・ 自動調整する時は画面全体に表示があるようにして下さい。
テキストのみの表示などでは、表示位置がずれる場合があります。
・ 自動調整する時は明るい画面にして下さい。
暗い画面では自動調整出来ない場合があります。

（２）しばらくすると右の図のようなＯＳＤが表示されます。
画面の状態を確認して下さい。

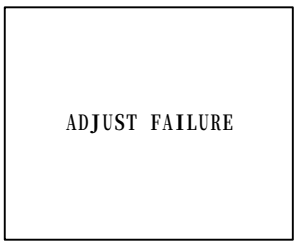
（３）表示状態がよければ［ＯＫ］を、悪い時は［ＣＡＮＣＥＬ］
を選択して下さい。



AUTO ADJUST結果表示

（４）［ＯＫ］を選択した時はその表示状態が維持されます。
［ＣＡＮＣＥＬ］を選択した時は自動調整実行前の表示状態に戻ります。

（５）自動調整できなかった場合は右の図のようなＯＳＤが表示されます。
失敗の原因としては次のような事が考えられます。
- ＭＳ－ＤＯＳプロンプトのような画面全体に表示の無い状態で自動調整しようとした場合。
  →Ｗｉｎｄｏｗｓのような全画面で再調整して下さい。
- 対応表示モード以外で自動調整しようとした場合。
  →表示解像度、同期信号周波数が本製品の対応範囲か確認して下さい。



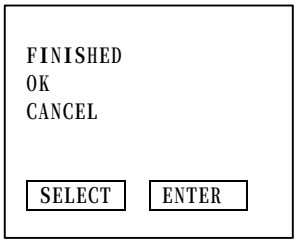
AUTO ADJUST 結果表示(ｴﾗｰ発生時)

７．コントラストの自動調整

（１）メインメニューから、「ＡＵＴＯ ＣＯＮＴＲＡＳＴ」を選択して下さい。
自動調整が始まります。
表示は必ず白い全画面（明るさ最大）にして下さい（それ以外では正しく調整できません）。

（２）数秒後に右の図のようなＯＳＤが現れます。
画面の状態を確認して下さい。

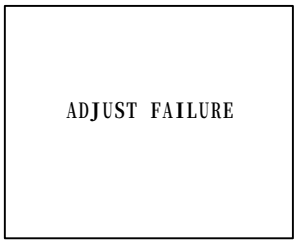
（３）表示状態がよければ［ＯＫ］を、悪い時は［ＣＡＮＣＥＬ］を選択して下さい。
［ＯＫ］を選択した時はその表示状態が維持されます。



AUTO CONTRAST 結果表示

（４）［ＣＡＮＣＥＬ］を選択した時は自動調整実行前の表示状態に戻ります。

（５）自動調整できなかった場合は右の図のようなＯＳＤが現れます。
白い全画面（明るさ最大）にして再調整して下さい。



AUTO CONTRAST 結果表示(ｴﾗｰ発生時)

製造元

株式会社ガウディ

Ｇａｕｄｉ　Ｃｏ., Ｌｔｄ

三島事業所　〒411-0039 静岡県三島市寿町 1 番 22 号

Tel　055-971-1700

Fax　055-971-6400

E-mail info1@gaudi.ne.jp

WWW　http://www.gaudi.ne.jp/